

製品パッキング競技課題

1 課題

- ①コーナーの組立
- ②化粧箱の組立
- ③商品の梱包

2 実施内容及び実施手順

以下の内容及び手順にて各課題(各作業)を実施し、各課題(各作業)を課題1から課題3の順に行う。なお、各課題(各作業)の間にそれぞれ休憩時間を設ける。

課題1(詳細課題図①)

説明→練習→作業実施(折り曲げ線に沿ったコーナー材の折り曲げ)(50個完成又は10分)

課題2(詳細課題図②)

説明→練習→作業実施(折り曲げ線に沿った化粧箱の折り曲げ→化粧箱の組立→スリーブ組立→仕切の組立→化粧箱への組込み)(20個完成又は15分)

課題3(詳細課題図③)

説明→練習→作業実施(商品の箱入れ→外箱組立→外箱に商品を入れる)(5個完成又は10分)

3 実施時間

各課題説明5-10分 練習5分 競技間休憩20分を含め120分の予定

4 採点基準

課題1 速さ(出来数)

正確さ(課題図通りに折り曲げ線で折れているか 組み立てが雑でないか)
見栄え(完成品の並べ方・向き等)

課題2 速さ(出来数)

正確さ(パーツに間違いはないか フタの締め具合(1cm以内)等)
見栄え(仕切りBが落ちていないか 完成品の並べ方・向き等)

課題3 速さ(5セット完成までの時間)

正確さ(商品が指示通り入っているか 梱包材は正しく使用しているか等)
見栄え(テープのはがれ・長さ・曲がり・ヨレ 箱ズレ等)

5 注意事項

- ・障害特性により、競技参加において必要とする補助具等がある場合は、事前に事務局に申し出ること。ただし、競技の公平性や、会場設営の都合等を考慮した結果、必ずしも希望に添えない場合があること。
- ・これらの補助具等は、競技者自身が持参し、大会当日に競技委員立会いのもと導入する。ただし、導入に関して不具合があっても特別な配慮はしないこと。